# 第 1 7回 アビリンピック 京都 大会 ワード・プロセッサ 競技 課題 (和文)

- 指示があるまで開けないこと
- 競技 課題 は 返却 のこと

## 第 1 7 回 アビリンピック 京都 大会 ワード・プロセッサ 競技 課題 (和文)

以下の設問に従い、別紙を作成し、提出しなさい。設問で指示したこと以外は見本を参考に作成すること。

#### 【設問 1】基本設定

いか のとおり 設定 すること。

- ・用紙 サイズ : A4
- ・フォント: MS 朝朝 、フォントサイズ 12 ポイント(※指定 がある 場合 はそのフェントサイズを 使用 すること)
- \* 余白: じょうげきゅう **・ 大 左右** 20mm
- ・行数: 45行 ・文字数: 40字
- ・ページ罫線(外枠)を入れること。罫線の種類は任意とする。

#### 【設問 2】タイトル

- ・タイトルの「冬の 覧都を 寛に 行こう! 観光 バスツアー」はワードアートを 使用すること。ただし、ワードアートのスタイルについては 次に 指定 する 設定 内容 のとおりとすること。それ 以外 は 作成例 を 参照 し、最も 適当 なものを 選択 する。
  - ■フォント:HGP創英角ポップ体
  - ■フォントサイズ:48 ポイント

・「 $\overset{\stackrel{\stackrel{\triangleright}{\circ}}{\circ}}{\circ}$ 」「 $\overset{\stackrel{\circ}{\circ}}{\circ}$  」については「 $\overset{\circ}{\circ}$  ゆ」「 $\overset{\circ}{\circ}$  も、 $\overset{\circ}{\circ}$  し、 $\overset{\circ}{\circ}$  は、 $\overset{\circ}{\circ}$  も、 $\overset{\circ}{\circ}$  か、 $\overset{\circ}{\circ}$  は、 $\overset$ 

#### 【設問 3】開催 日 等 に 関 する 説明 文

- ・オートシェイプで図形を挿入し、完成見本を参考に大きさ、色を作成すること。
- ・「文字列の折り返し」は最背面とすること。
- ・図形内に「開催日~特製冬の味覚弁当」までの説明文を作成すること。
- ・説 朝文 は 黒 にし、フォントは HGP創英 角 ポップ 体、フォントサイズは 16 ポイントとすること。「定員 2 0 名」のみ 12 ポイントとすること。
- ・説明文の「特典」の文字の均等割り付けを3文字とすること。

#### 

・「おかげさまで〜 蔓非 この 機会 にご 参加 ください!」の 1支 学 曽 についてはドロップキャップを 設定 すること。ドロップする 支 字数 は  $2^{\frac{4}{5}}$  とし、フォントサイズは 12 ポイントとすること。

#### 【設問 5】 地図 及び 説 明文 の 作成

- ・図形「正方形 / 長方形 」を 挿入 し、背景を任意のテクスチャで 塗 りつぶすこと。
- ・図形「正方形/長方形」、「星」、「矢印」、「テキストボックス」を使用し、完成見本

を参考に地図を作成すること。

- ・地図内の「 $\overset{\iota \overset{*}{\Sigma}^{a}}{\underline{\Sigma}}$  ××駅」のフォントサイズは 10 ポイントとすること。
- \* ・ 地図 の 説明 文

「集合 場所 ~担当 : カミナガ」については、地図 の 下側 にテキストボックス を 挿入 すること。なお、フォントサイズは 10.5 ポイントとすること。

### 【設問 6】お 楽 しみポイント

- ・表組み は 一行目 を 塗 りつぶしとすること。色 は 完成 見本 を 参考 にすること。
- ・表内 のフォントサイズは 20 ポイントとすること。
- ・一行目内 のフォントは 太字 にすること。
- ・フォントは HGP創英 角ポップ体にすること。

#### せつもん 【設問 7】氏名 等 の 記載

・フッターの 右側に 1行首: 課題 1、2行首: 競技者氏名、3行首: ゼッケン 番号

このうりょく 入力 すること。

- ・フォントサイズは16ポイントとすること。
- れい かだい **例)課題 1**

やまだたろう 山田 太郎

1 2

### 

・ファイルはデスクトップに $^{\mathbb{R}^{e_{\lambda}}}$ すること。

- ・保存する際のファイル名は「課題 1 競技者氏名 ゼッケン番号」とすること。
  - れい かだい やまだたろう **例**)課題 1 山田 太郎 12